

第19回JDA秋季ディベート大会 判定用紙

日付: 2016年11月13日

試合会場	決勝 セ-416
------	-------------

肯定側:

かやの だい
友野台

否定側:

ディベート 実験室 SSM

判定理由・コメント

merit

- ・ 口民が 政治家といふに なつて 判断すべき ことは わかりました。
- ・ ただし、口民の判断は 文も 読まずに 判断をするので、
その行動における バイアスを見出せませんでした。 → ケースが ほんの少し。
・ impact の②は ~~よく~~ できるのか? という 手口かけにこだえられて
いたのが ございました。

デメリット

- ・ 署名は 何百うなうありますか / あまうないか → あまねく 真直から、あまき うやむやまい
していました
- ・ 日本は 差別には ほんの少しであるのも わかりました。 (けしは みる)
- ・ ケースの導入で、差別を escalate するような 口民投票かおニッく可能性
(ほんの少しはある)
かなり「甘い」ところ。

反省

意義 が 明示されていなかった ケースと デメリットを オフセットしました
(ここは 私が 対入しました)

この試合における勝者は: 否定側

ベストディベーターは: ZAC (ZAR)

審査員署名: _____